

裏付けの重要性、感想

今までもたくさんの講演会を見てきて下調べや根拠となることの裏付けが大切ということを知っていて、今日改めて確認できました。私はあまり新聞を読まないのですが、新聞の読み方を知ることができたので、これから見出しだけでも見て、日本や世界の状況をもっと知ろうと思いました。大事なことから書いてまとめること、やってみようと思います。要点を見つけて言葉にすることは難しいけれど、常に物事のポイントを見つけながら生活したいです。 R.K さん

今まで新聞は何となく堅苦しいイメージがあり、読みたいと思ってなかったのですが、どうやって新聞が作られているか、どれだけの手順を踏んで出来上がっているのかを知り、少しずつでも読んでみようと感じました。今はネットで様々な情報を手にすることが出来るけれど、それも全部が正しいわけではないので、新聞のような、しっかり正しい情報を出している機関を利用していきたいと思いました。 A.K さん

小学生の頃、校外学習で新聞記者の仕事について詳しく知ったが、今回改めて学習し、一からの情報を間違いなく人に届けるという過酷さを知った。記者が記事を書くにあたって下調べを十分に行い予測して、取材を行って情報の裏付けをするように、課題研究も入念な下調べと、自分が思う仮説や予想をしっかり立てて行わなければならないと思った。また、ネットの情報を第一に考えすぎず、調べ学習型にならないようにしたい。 R.N さん

新聞はいつも最新の情報をスピーディーに的確に、見やすく分かりやすくできているのですごいと思っていただけれど、やはりその裏には多くの関係者やチェックが厳重に入っているということが分かりました。ぜったいに情報を間違えてはいけないから、多くの責任感が必要な仕事だと思いました。また、SNS の情報を鵜呑みにせず、自分でたくさんの情報を収集することが大切だと思いました。 M.N さん

今日、岩本さんの講演をきいて、裏付けの大切さ、普段から目にするたくさんの情報に対して、その情報はホントなのかというクールな視点を持つことの大切さを学びました。新聞では裏付けを徹底していて、多様な媒体で裏付けをしている。ネットは SNS の情報を鵜呑みにせず、あくまで参考程度で活用する、または確認をとるようにする。 N.S さん